



2024年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月13日

上場会社名 株式会社 魚喜
コード番号 2683 URL <https://www.uoki.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長
四半期報告書提出予定日 2023年10月13日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 0466-45-9282

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第2四半期の連結業績(2023年3月1日～2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	4,744	2.4	28		29		34	
2023年2月期第2四半期	4,861	10.6	48		15		17	

(注) 包括利益 2024年2月期第2四半期 28百万円 (%) 2023年2月期第2四半期 19百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第2四半期	13.37	
2023年2月期第2四半期	6.68	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期第2四半期	2,066	769	37.2	301.14
2023年2月期	1,982	823	41.5	322.39

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 769百万円 2023年2月期 823百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期		0.00		10.00	10.00
2024年2月期		0.00			
2024年2月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日～2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,200	3.0	65	904.5	65	45.0	35	433.2	13.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年2月期2Q	2,555,856 株	2023年2月期	2,555,856 株
期末自己株式数	2024年2月期2Q	2,172 株	2023年2月期	2,172 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年2月期2Q	2,553,684 株	2023年2月期2Q	2,553,684 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年3月1日から2023年8月31日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための行動制限が緩和され、社会・経済活動の正常化による個人消費の持ち直しの動きが見られたものの、地政学リスクの高まりを背景とした資源価格の高騰や物価上昇等が続いており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが事業の主体をおく水産小売業界におきましても、原料相場の高騰に加え、消費者の生活防衛に対する意識の高まり等、厳しい環境が継続しております。

このような環境下、当社グループでは、中期経営計画（2023年度～2025年度）に掲げる5つのビジョン目標に基づき、既存店の強化および活性化を図るとともに、既存デベロッパーとの連携強化と新規デベロッパー開拓による出店計画の達成を目指しております。

また、ふるさと納税への返礼品登録や、日本酒、レトルトカレーを新たにプライベートブランド商品として販売を開始する等、EC事業の取扱い商品を充実させ売上拡大に取り組んでおります。

なお、多様な人財育成を目指した人事制度改革の継続と、食の安全・安心を確保し、高品質で安心できる商品を提供するため、HACCPに沿った衛生管理の遵守徹底と店舗の巡回指導を継続して実施しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社の売上高は47億44百万円（前年同四半期比2.4%減）、売上総利益は20億85百万円（前年同四半期比2.7%減）、営業損失は28百万円（前年同四半期は営業損失48百万円）、経常損失は29百万円（前年同四半期は経常損失15百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は34百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失17百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

（鮮魚事業）

鮮魚事業の売上高は、41億99百万円（前年同四半期比1.9%減）となり、セグメント利益は、1億74百万円（前年同四半期比3.0%増）となりました。

（飲食事業）

飲食事業の売上高は、3億82百万円（前年同四半期比8.6%減）となり、セグメント利益は、19百万円（前年同四半期比41.6%増）となりました。

（不動産事業）

不動産事業の売上高は、1億85百万円（前年同四半期比1.0%増）となり、セグメント利益は、10百万円（前年同四半期比18.3%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ84百万円増加し、20億66百万円となりました。このうち、流動資産は前連結会計年度末に比べ55百万円増加して13億63百万円となり、また、固定資産は前連結会計年度末に比べ28百万円増加して7億3百万円となりました。

（負債）

負債の総額は、前連結会計年度末に比べ1億38百万円増加し、12億97百万円となりました。このうち、流動負債は前連結会計年度末に比べ1億3百万円増加して10億26百万円となり、また、固定負債は前連結会計年度末に比べ34百万円増加して2億71百万円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ54百万円減少し、7億69百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2023年4月14日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年 2 月 28 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (2023年 8 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	580,557	641,844
売掛金	393,186	441,022
商品	157,244	131,239
貯蔵品	11,614	11,089
その他	166,137	138,761
流動資産合計	1,308,740	1,363,957
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	487,859	525,878
減価償却累計額	△391,929	△400,351
建物及び構築物 (純額)	95,930	125,526
工具、器具及び備品	715,010	709,388
減価償却累計額	△618,020	△614,685
工具、器具及び備品 (純額)	96,990	94,703
土地	389	389
有形固定資産合計	193,309	220,619
無形固定資産	25,591	25,967
投資その他の資産		
投資有価証券	86,576	94,739
敷金及び保証金	326,057	328,385
繰延税金資産	7,124	4,330
その他	35,410	28,995
投資その他の資産合計	455,168	456,451
固定資産合計	674,069	703,038
資産合計	1,982,810	2,066,996

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	313,032	385,029
短期借入金	200,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	88,370	86,448
未払金	152,623	213,393
未払法人税等	4,620	4,600
賞与引当金	17,160	20,837
資産除去債務	12,500	—
その他	134,793	166,412
流動負債合計	923,099	1,026,721
固定負債		
長期借入金	96,900	147,017
長期預り保証金	85,881	70,637
関係会社支援損失引当金	11,530	11,530
資産除去債務	42,116	42,064
固定負債合計	236,428	271,249
負債合計	1,159,528	1,297,971
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	246,063	246,063
利益剰余金	461,185	401,506
自己株式	△5,634	△5,634
株主資本合計	801,614	741,935
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,667	27,089
その他の包括利益累計額合計	21,667	27,089
純資産合計	823,282	769,025
負債純資産合計	1,982,810	2,066,996

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
売上高	4,861,134	4,744,859
売上原価	2,719,124	2,659,628
売上総利益	2,142,009	2,085,230
販売費及び一般管理費	2,190,522	2,113,628
営業損失(△)	△48,512	△28,398
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	1,598	1,548
受取手数料	86	575
受取保険金	8,100	—
受取協力金	17,952	—
関係会社支援損失引当金戻入額	5,769	—
その他	891	713
営業外収益合計	34,400	2,838
営業外費用		
支払利息	986	798
コミットメントライン手数料	—	3,000
その他	34	2
営業外費用合計	1,020	3,800
経常損失(△)	△15,132	△29,359
特別利益		
固定資産売却益	—	21
特別利益合計	—	21
特別損失		
固定資産除却損	162	150
特別損失合計	162	150
税金等調整前四半期純損失(△)	△15,294	△29,489
法人税、住民税及び事業税	4,651	4,600
法人税等調整額	△2,895	52
法人税等合計	1,756	4,652
四半期純損失(△)	△17,051	△34,142
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△17,051	△34,142

(四半期連結包括利益計算書)

(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2022年 3 月 1 日 至 2022年 8 月 31 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2023年 3 月 1 日 至 2023年 8 月 31 日)
四半期純損失 (△)	△17,051	△34,142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,612	5,422
その他の包括利益合計	△2,612	5,422
四半期包括利益	△19,664	△28,719
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19,664	△28,719
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（追加情報）

（連結納税制度から単体納税制度への移行）

当社及び連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、連結納税制度から単体納税制度に移行しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	4,278,571	418,604	46,038	4,743,214	—	4,743,214
顧客との契約から生じる収益	4,278,571	418,604	46,038	4,743,214	—	4,743,214
その他の収益	—	—	117,919	117,919	—	117,919
外部顧客への売上高	4,278,571	418,604	163,958	4,861,134	—	4,861,134
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	19,159	19,159	△19,159	—
計	4,278,571	418,604	183,117	4,880,293	△19,159	4,861,134
セグメント利益又は損失(△)	169,943	13,509	12,346	195,799	△244,312	△48,512

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△244,312千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△245,512千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	4,199,231	382,764	47,394	4,629,390	—	4,629,390
顧客との契約から生じる収益	4,199,231	382,764	47,394	4,629,390	—	4,629,390
その他の収益	—	—	115,468	115,468	—	115,468
外部顧客への売上高	4,199,231	382,764	162,863	4,744,859	—	4,744,859
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	22,174	22,174	△22,174	—
計	4,199,231	382,764	185,037	4,767,033	△22,174	4,744,859
セグメント利益又は損失(△)	174,972	19,130	10,089	204,192	△232,590	△28,398

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△232,590千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△233,790千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。